

とよなか

# まちづくり手帖

令和元年(2019年)

10月発行

第9号

広がる地域の魅力  
(兵庫県・尼崎南部エリア)

運河の魅力再発見!  
西堀運河で船に乗りました



## INDEX

- それゆけ!まちづくり探検隊!!～尼崎南部エリア～ 1・2P
- お悩み相談室教えて!谷先生 3P
- 豊中市まちづくり情報誌150号記念企画 4P
- 楽しく巡ろう!豊中の景観スポット 5・6P
- 新千里北町3丁目地区、緑丘地区で地区計画の決定・変更
- 第29回まちづくりセミナー 7P  
みんなをつなぐ地域をつなぐ ローカルメディアで街を掘る
- まちづくりセミナーDVD上映会(in豊中市市民活動情報サロン)

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

11 住み続けられるまちづくりを



17 パートナリープで目標を達成しよう



(回覧)




それゆけ!

# まちづくり探検隊!!

このコーナーでは、マチカネくんが豊中市を飛び出してまちづくり活動をしているさまざまなまちを探検するよ!



## 尼崎南部エリア

この人が「南部再生」の編集人の尼崎南部再生研究室 若狭健作さんだワニ。今回ボクと一緒に尼崎南部エリアを探検してくれるよ。若狭さんどうぞよろしくお楽しみすワニ!

こんにちワニ。こんな冊子ももらったワニ! 「南部再生」という尼崎南部のことが書かれた地元密着型の冊子ワニ。豊中市のお隣だけど、尼崎南部のことってよく分からないので、今日は、この冊子を作っている人に会いに行くワニ。

こんにちは。マチカネくん。尼崎南部へようこそ。尼崎南部は豊中市役所から約10km、大阪と神戸の間に位置します。昭和初期、臨海部の埋め立て地等には、様々な工場が建設され、重化学工業地帯が形成されました。しかし、工場煤煙や地盤沈下といった公害被害が悪化し、地域が公害運動に取り組んできた歴史があります。「南部再生」は公害裁判の和解金を活用し、平成13年(2001年)より尼崎南部地域の魅力を、地域の人に知ってもらいたいという目的で発行しています。今日は、そんな尼崎南部で地域の魅力を作り、その魅力を広げている人達とその活動の場をご紹介します。



尼崎南部再生研究室のみぞさん

## 兵庫県立尼崎の森中央緑地

こちらは、100年後に森をつくるという壮大な計画がある場所です。管理・運営されている有本さんをご紹介します。

産業構造の変化や阪神・淡路大震災の影響で臨海部の工場が撤退した大規模な跡地に、地域みんなで森をつくって世話をする市民参加型のプロジェクトが進められています。平成18年(2006年)から何もなかった跡地に植樹した結果、今は木が生い茂り、鳥や昆虫などの生き物をたくさん見ることができるようになってきています。



兵庫県立尼崎の森中央緑地  
有本 和敏さん

## あまり amare (杭瀬中市場)

こちらは、戦後、市民の生活を支えた杭瀬中市場です。以前より空き店舗の問題がありますが、そこに廣瀬さん、今西さんという20代の二人が、コミュニティスペースをDIY(自分自身ですること)で作っています。

間口の狭いお店が連なる懐かしい雰囲気のお店街ワニ。



杭瀬中市場



今西 奈緒幸さん

若い世代がやりたいこと等、思いをはきだせる場所を作りたいと思っています。DIYが初めてでやり方が分からなくて困った時、市場の人たちが道具を貸してくれたり、技術を教えてくれたり色々相談のってくれました。

店主によるコミュニティが発で、新しく来た二人にも地域が、世話を焼きながら応援する環境があります。



DIYをしている様子



DIYをしている店舗

今年の秋のオープンを目指しているそうワニ。どんな風になるのか楽しみワニ。

## 北堀運河 (CANALFRIDAY)



尼崎南部は武庫川や猪名川に挟まれているけれど、運河もあって水の道がたくさんあるワニね。

こちらの運河では、CANALFRIDAY(今年は5月、9月に開催)というイベントが開催されています。運河の周りで働く人にもっと参加してもらいたいと、金曜日の夜に運河でお酒を飲みながらカラオケをしています。他の地域から人を呼ぶのも良いですが、やはり住んで生活している人がまずは楽しめるものと考えています。

CANALFRIDAYに尼崎の魚を使った「武庫川フィッシュ&チップス」を提供している宮本さんに、今日は船に乗せてもらって、運河を案内してもらいましょう。



チフ武  
ツイ庫  
プツ川  
スシ  
ユ  
&

普段の運河の様子



船での探検も楽しいワニ。

どんな魚がおすすめワニ?



有限会社宮本渡船  
宮本悦男さん

尼崎の海にはたくさんの魚がいます。私は、海上にある防波堤・武庫川一文字まで、釣人を乗せる渡船業を営んでいます。尼崎の海の魚に関心を持ってもらおうと、釣りすぎた魚を釣人から寄付してもらって、市内の子ども食堂に提供しています。

みなさんびっくりされますが、尼崎の海で釣れるチヌ(黒鯛)のお刺身もおいしいですよ。



## 編集会議(貴布禰神社)

尼崎南部にはこんなふうに地域の魅力を広げている人がいます。そうそう。マチカネくんは「南部再生」を見て、尼崎南部まで探検に来てくれたんですね。今日は貴布禰神社で編集会議をしています。とてもオープンにやっていて、そこにも尼崎南部の魅力を語る人が集まっているので、ぜひ参加して行って下さいね。

編集してくれる人、記事を書いてくれる人、記事は書かないけど会議に楽しく参加してくれる人、「尼崎が好きや。」と思う人、ボランティアなので、いろんな役割で参加してくれたらいいなと思っています。



冊子を作る時に、大切にしていることは何ですか?

ネタを探す時も、その先にいる人を想像し、会ってみたい人に取材に行くことが多いです。また、そういう地域の人たちが集まれる場所があるということも、人がつながっていくのに大切なことだと思います。これからも尼崎らしさ、また尼崎らしくなさを掘り出して伝えていきたいです。

編集会議  
ネタ出しの様子



編集会議の様子

編集会議は、「次回のテーマは何か。」「誰が取材に行くか。」など、参加した人みんなが楽しく発言しながら、どんどん進んでいくワニね。小学生から作家、編集者、建築家、市の職員、インターシップ生、「南部再生」のファンの人など編集会議にはいろんな人が参加するワニね。



貴布禰神社



若狭さん、ありがとうございました。若狭さんが講師のまちづくりセミナー(P7参照)で、情報発信により人と地域がつながっていく秘訣が聞けるよ。自治会やNPOのまちづくり活動や地域活動の広報にお悩みの方必見!!ぜひ聞きにきてね。



植樹前(平成18年)



現在(令和元年)



モリノピック(森の運動会)

また、大きな芝生広場では、定期的に市民、関係者などが集まって、様々なイベントが企画されています。大人数でヨガを行ったり、変わった競技をするモリノピック(森の運動会)などが開催されています。



苗を育てている様子

# 教えて！谷先生



まちづくりに関わっていると、いろいろな場面でさまざまな悩みがあるもの。そんなみなさんの悩みをまちづくりアドバイザーの谷先生に相談してみましょう。



大阪府生まれ。博士(社会学)。大学講師。専門社会調査士。大学在学中より住民参加のまちづくりの実践と研究に携わり、2006年よりまちづくりNPO法人事務局として京都市の委託運営の現場で実務経験を積む。著書「モテるまちづくり」(Amazon Kindleで電子書籍として販売中)は、自費出版ながら、初版が1カ月で完売し、注目を集める話題作に！京都市や豊中市のまちづくりアドバイザーもつとめる。

今回の相談者 Hさん



地区に住民の望まない用途の建物ができたことを契機に、住民として独自に土地利用や建築のルールづくりの検討会を立ち上げたHさん。半年かけて検討会全員でルール案を検討し、先日ついにルールを地区計画\*として定めようと地区の権利者の合意形成をスタートしました。しかし、予想以上に同意書の回収がうまくいっていない様子…

\*地区計画:都市計画法にもとづいて、一定のまとまりを持った地区を対象に、それぞれのまちなみや特性にふさわしい土地利用を誘導したり制限したりする制度。権利者等の合意により、建物の用途・形態などについてのきめ細かなルールや道路・公園の配置などを決めることができる。

先生教えてください！地域住民に配った同意書の回収率を上げるにはどうしたらいいですか？！



いや！でもね先生！私の地域は100世帯もあるんですよ！そんな方法じゃ、とてもじゃないですけど時間がかかりすぎますよ！



ちょ、ちょっと待ってください。焦らず、順を追って教えてください。

あの、どうしてそこまで焦っているのですか？

あのですね！私が住んでいる地域に、住民が望まない建物ができたんですよ！こんなことが繰り返されてはいけないと考えまして、土地利用のルールづくりをするために、仲間4人と「住環境を守る会」を設立したんです！



だって…、早くルールを作らないと、また望まない建物を建てられるかもしれないじゃないですか！



ほうほう、なるほど。

なるほど…、そういう不安から焦っておられたんですね？

でですね、その仲間と半年かけてルール案を検討しまして！ついに先日、私達の考えたルールを地区計画として定めるために、地域住民の合意を取る段階に入ったんですよ！



そうなんです！私、焦っているんです！



それで先程の「同意書を配った」という話になるんですね。

地区計画とは、住民のみなさんの自由に制限をかけるものです。だからこそ、「同意書の回収率を上げること自体」よりも、「地域に住む人達一人ひとりとルールの意義についてお話しして信頼関係を築いていくこと」が大事ですよ。

逆に、焦りから、その信頼関係のない段階で、ご近所さんに自由の制限に同意することを無理に急がせること…。

そうなんです！その同意書を配布してですね、私達の考えたルールに賛同を得たいんですよ！ところがね、住民のみなさんの反応が悪くて、この書類の回収率が上がっていないんですよ！どうしたらいいですか？！



あっ……！それは、まずいです！



そうですね…。今の所、住民のみなさんからすると「知らない人から難しいことを書いた紙がポストに放り込まれている」状態ですもんねえ。

ですよ。これからいっしょに暮らしていこうというご近所さんとの関係にしこりを残したくないですよ。100世帯ってことは、会の仲間5人で手分けすれば、月に一人が一軒お話ししたとしても、1年8ヶ月で全世帯の人とお話しできる計算です。10年、20年かかる話ではないのですから、焦らずじっくり取り組んでもよいのではないのでしょうか。

面倒ですけど、紙のやり取りだけでなく、一軒一軒おうちを回って住民の方と顔を合わせながら、会の思いや考え方を丁寧に話をしていくのがいいのではないですか？

決して地域にとって悪いことをしようというのではないのですから、じっくりお話しして意義を共有していく方が、長い目で見て良い選択なのではないかと僕は思います。



お待ちしています！

「教えて！谷先生」の誌面上で取り上げてほしい質問がある方は、右記にご送付ください。

【送り先】豊中市都市計画課地区まちづくり係  
郵 送→〒561-8501 豊中市中桜塚3-1-1  
メール→machi@city.toyonaka.osaka.jp

## 実は今号「とよなか♪まちづくり手帖第9号」は、豊中市まちづくり情報誌 150号目です。

昭和62年(1987年)9月に最初のまちづくり情報誌「ECHO(エコー)」をお届けしてから、32年となり発行回数が通算150回を迎えることとなりました。これを記念して今回、昭和～平成～令和と時代を越えた豊中のまちづくり活動の経過を振り返ってみたいと思います。

年代	まちづくり情報誌名	まちづくり啓発の主な取り組み	市内での主なまちづくり活動	時代背景
昭和62年 (1987年)	ECHO(S62年9月創刊) 【第1号～第120号】	産業界リーダーフォーラム(S62年～) 市民や事業者、行政の意見交流の場として産業界リーダーフォーラムがスタートしたワニ 産業フォーラム 地域活性化フォーラム とよなかフォーラム とよなか・まちづくりフォーラム まちづくり実践大学が開講(H7年)	まちづくり条例の制定(H4年) 豊中駅前まちづくり協議会の設立(まちづくり条例に基づき認定された初めての協議会)(H5年) おかまち・まちづくり協議会の設立(H6年) この頃からまちづくり協議会ができたよ!	昭和から平成に改元(H元年) 花の万博開催(H2年) 阪神淡路大震災(H7年) 長野オリンピック(H10年)
平成23年 (2011年)	まちづくり通信(H23年11月創刊) 【第1号～第21号】	まちづくり実践大学は、地域の暮らしの中で困ったなところを「こうしたらいいのにね」と変えていく手順をみんなで学ぶ場としてできたんだよ フォーラムは、テーマを広げて、名称も変えながら、「とよなか・まちづくりフォーラム」となり、次の「まちづくりセミナー」へと続いているワニ まちづくり通信は、これまでまちづくり活動者向けだったものを、幅広い層に興味を持ってもらえるようリニューアルしたよ	「豊中駅前まちづくり構想」策定(H7年) 「おかまち・まちづくり構想」策定(H9年) まちづくり協議会そね21の会の設立(H15年) まちづくり構想「ほほえみ坂のあるまち・そね」策定(H18年) 緑丘地区で市内で初めての住民発意による地区計画の策定(H19年) 緑丘では長年にわたり取り組みを進めた結果、今年でほぼ全ての場所地区計画を作ることができたよ!	豊中市が特例市に移行(H13年) 日韓ワールドカップ開催(H14年) 愛知万博開催(H17年) 東日本大震災(H23年) 豊中市が中核市に移行(H24年) 全国高等学校野球選手権大会100周年(H27年)
平成29年 (2017年)	とよなか♪まちづくり手帖(H29年6月創刊)【第1号～刊行中】 H29年より市内自治会内での回覧実施	第26回まちづくりセミナーの様子 ポクが「とよなか♪まちづくり手帖」でまち探検を始めたワニ!! 参加者が60人を超えることもある関心の高いセミナーとなり、フォーラム(全体158回)から数えて、次回の「第29回まちづくりセミナー」で合計187回の開催となるよ	まちづくりセミナー(H23年～) まちづくり構想「ほほえみ坂のあるまち・そね」策定(H18年) 地区計画の決定(新千里南町1丁目地区)(H23年) 地区まちづくり条例の改正(H24年) 地区計画の決定(新千里南町2丁目地区)(H25年) 地区計画の決定(待兼山町地区)(H26年) 地区計画の決定(永楽荘地区)(H27年) 地区計画の決定(緑丘4丁目、西緑丘3丁目地区)(H29年) 地区計画の決定(新千里西町2丁目地区)(H29年) 地区計画の決定(新千里北町1丁目地区)(H29年) 地区計画の決定(永楽荘2丁目地区)(H30年) 地区計画の決定(新千里西町3丁目地区)(H30年) 地区計画の決定(新千里北町3丁目地区)(R元年)	豊中市が中核市に移行(H24年) 豊中市市制施行80周年(H28年) 夢もつとよなか市制施行80周年 大阪府北部地震(H30年) 平成から令和に改元(R元年) G20大阪サミット(R元年) ラグビーワールドカップの日本開催(R元年) 東京オリンピック開催予定(R2年)
令和元年 (2019年)	とよなか♪まちづくり手帖第9号発行(R元年10月) ★まちづくり情報誌トータル150号★	第30回記念企画 まちづくりセミナー開催予定!! R2年2月上旬 乞うご期待	住民発意の地区計画策定数は、全部で12地区になったワニ(R元年8月末現在)	



# 楽しく巡ろう！ 豊中の 景観スポット

都市計画課インターンシップ生  
体験レポート！

スタンプを  
たくさん  
ゲットするぞ！

大阪工業大学3回生  
山口 真由さん  
同志社女子大学3回生  
奥野 愛実さん

抽選でオリジナル記念品をプレゼント！ぜひ応募ください！

開催期間：令和元年（2019年）9月4日（水）～11月30日（土）

「とよなか百景」\*1のうち、冊子「水と緑が つながる とよなか散歩道」\*2で紹介している3ルート沿いの二十景を巡り、豊中の多彩な景観の魅力を感じながら、スマートフォンでスタンプを集めるモバイルスタンプラリーを開催しています。スマートフォンをお持ちでない方も参加できますので、楽しみながら、豊中の景観スポットを巡ってみませんか？  
このコーナーでは、インターンシップ生2名が実際にモバイルスタンプラリーを体験し、みなさんに詳しくレポートします。

**\*1「とよなか百景」とは**  
四季折々に姿を変える自然、歴史が息づくまちなみ、ふと足を止めたいくなる景観が、豊中には至る所にあります。そんな未来に引き継ぎたい景観を百景選定し、「響きあう景観」「潤いあふれる景観」「趣のある景観」「心ふれあう景観」の4つのカテゴリに分けて紹介しています。

**\*2「水と緑が つながる とよなか散歩道」とは**  
市内の歩路や緑道を中心に、景観スポットを楽しく散歩できる6つのコースが設定されています。

【都市計画推進部都市計画課 平成30年（2018年）3月発行】  
【都市基盤部基盤整備課 平成30年（2018年）3月発行】

### 【参加方法】インターンシップ生の二人は、それぞれ違う方法で参加しました。

#### スマートフォンをお持ちの方

まずは、専用サイトにアクセス！

上の二次元コードまたは市ホームページから、モバイルスタンプラリーの専用サイトにアクセスします。

トップページ 対象スポット

行きたいスポットをトップページから選びます。  
※地図アプリと連携したルート案内機能があります。

対象スポットに到着！！

位置情報サービス(GPS情報)をオンにして、スポットパネル近くへ行くと、「スタンプを押す」ボタンが押せるようになります！

応募可能スタンプ数を獲得すると専用サイト内の「記念品応募ボタン」から記念品の抽選に応募することができます。

スタンプをゲット！

#### スマートフォンをお持ちでない方

まずは、リーフレットを入手！

対象スポットは、専用のリーフレット、または市のホームページでも確認できます。

リーフレットの主な配布場所  
●豊中市役所都市計画課  
●中央公民館 ●千里公民館  
●螢池公民館 ●庄内公民館  
●岡町図書館 ●野畑図書館  
●豊中市保健所 など

市のホームページ  
とよなか百景モバイルスタンプラリー 検索  
<https://www.city.toyonaka.osaka.jp/machi/toshikeikan/hyakei/stampラリー.html>

対象スポットには、以下のスポットパネルを設置しています。

場所によっては、左写真のように、地面近くにありま。

リーフレットに添付している専用応募はがきを切り取ってお使いください。

オモテ ウラ

キーワード

行きたいスポットが決まったら、リーフレットの「パネル位置」を参考にスポットパネルを探します！スポットパネルを見つけたら、右下部分のキーワードをゲット！

キーワードを3つ以上集めたら、リーフレットの専用応募はがきにキーワードを記入し、希望の記念品を選んで応募できます。(切手不要)郵便はがきでも応募できます。

### 「#とよなか百景」フォト投稿キャンペーンも同時開催中

モバイルスタンプラリーを通して、見て感じた豊中の景観をみんなで共有しませんか？  
「とよなか百景」をテーマに、魅力的だと感じる景観や、人に伝えたい・共有したい景観を撮影してください。撮影した写真をTwitter・Instagramに「#とよなか百景」を付けて投稿していただくと、抽選で20名様に記念品(QUOカード1,000円分)が当たります。  
※当選のご連絡はSNS上のダイレクトメッセージでお送りします。

詳しくはこちらから

### 【対象スポット(20カ所)】

**Aコース(約4.8km、目安1時間35分)**  
●千里中央地区の市街地景観  
●千里東町公園  
●千里中央公園  
●榎ノ木公園  
●千里中央線の桜並木  
●千里緑地(北部)とサイクリングロード

**Bコース(約7.5km、目安2時間30分)**  
●千里アートロード(新千里西町・新千里5号線)  
●新千里南町2丁目の地区景観と千里南町公園  
●新千里南町3丁目の地区景観  
●千里園熊野田線のケヤキ並木  
●服部緑地と都市緑化植物園  
●曽根服部緑地線  
●中央公民館・文化芸術センター(アコア文化ホール)界隈

**Cコース(約8.2km、目安2時間45分)**  
●神崎川とグリーンスポーツセンター  
●椋橋総社(庄本町)  
●旧猪名川堤防緑道帯  
●新豊島川  
●春日神社(利倉)  
●大阪国際空港(千里川の土手)  
●スカイランド HARADA

### 「ここを巡ってきました！」

**C-7 スカイランド HARADA**  
(所在地:原田西町1丁目)  
見晴らしの良い公園や、駐車場から飛行機の離発着を目の前で見ることができます。  
パネル位置 施設管理事務所壁面 ※開園時間9時～17時、木曜定休

**A-6 千里緑地(北部)とサイクリングロード**  
(所在地:新千里北町2丁目)  
サイクリングロードが整備された、みどり豊かな散歩道です。  
パネル位置 新千里4号線 歩道内南側フェンス

**A-1 千里中央地区の市街地景観**  
(所在地:新千里東町1丁目～新千里西町1丁目)  
みどりも多く、商業・公共施設が充実した、様々な機能を併せ持つ新都心。  
パネル位置 千里文化センター2階 東側出入口扉

**B-7 中央公民館・文化芸術センター(アコア文化ホール)界隈**  
(所在地:曽根東町3丁目)  
2016年にグランドオープンした文化芸術センターをはじめ、市民の方の交流や学習の場である中央公民館など文化活動の拠点となっています。  
パネル位置 文化芸術センター北側広場 シンボルツリー植込み

**C-1 神崎川とグリーンスポーツセンター**  
(所在地:神州町、大島町3丁目)  
神崎川の河川敷には遊歩道が続き、水音が心地よく、憩いの散策コースになっています。  
パネル位置 グリーンスポーツセンター南側出入口門扉

**B-5 服部緑地と都市緑化植物園**  
(所在地:服部緑地、寺内1丁目)  
自然はもちろん、敷地内には多彩な施設が充実し、自然・歴史・文化・スポーツのすべてが満喫できます。  
パネル位置 円形花壇展望デッキ 手すり

**B-5 緑地公園駅**

**A-6 千里中央駅**

**A-1 千里中央駅**

**C-7 螢池駅**

**B-7 岡町駅**

**B-5 服部天神駅**

**C-1 庄内駅**

### オリジナル記念品

市のキャラクター「マチカネくん」が入ったモバイルスタンプラリーオリジナルデザイン！  
応募締切：令和元年（2019年）12月6日（金）

3個賞 150名様  
10個賞 各30名様  
20個賞 6名様

バスケース クリアボトル トートバッグ QUOカード5,000円分

※デザインは変更する場合があります。

スタンプ3コで3個賞、スタンプ10コで3個賞と10個賞、スタンプ20コで3個賞、10個賞、20個賞に応募できます。(10個賞はクリアボトルまたはトートバッグのいずれか選択)ただし、当選する記念品はいずれか1つになります。

「参加してみて、いかがでしたか？」  
山口さん  
豊中の景観を楽しみながら参加することができました。スポットパネルは柵や植込みなど色々な場所にあるので、リーフレットのパネル位置や地図を参考に探してくださいね。  
奥野さん  
普段、豊中市を訪れる機会の少ない方も、モバイルスタンプラリーをきっかけに、市内のステキな景観や施設などを気軽に楽しむことができます。皆さんもぜひ、参加してください。

お問合せ 運営：株式会社ジェイコムウエスト豊中・池田局 ☎ 06-7174-5700(受付時間 10:00～17:30 水曜定休) 主催：都市計画課(景観形成係)

### 新千里北町3丁目地区・緑丘地区で地区計画の決定・変更を行いました

平成31年(2019年)2月に「緑丘まちづくり協議会」から、同年4月に「北三会(新千里北町3丁目自治会)」から、それぞれ「地区計画等の決定等の申出書」が提出されました。それを受け、豊中市では、これまで培ってきた良好な住環境を将来にわたって守っていくため、令和元年(2019年)8月に「新千里北町3丁目地区地区計画」の決定及び「緑丘地区地区計画」の変更を行いました。

地区計画等のルールづくりに興味を持たれましたら…  
都市計画課地区まちづくり係(TEL 06-6858-2197)までお気軽にご相談ください！

## みんなをつなぐ 地域をつなぐ ローカルメディアで街を掘る

※P1、2に関連記事掲載

### 自治会、NPO、まちづくり活動や地域活動の広報に悩まれている方 必見!!

どこをめざして、会報のネタ探しや自分たちの取り組みを伝えればよいか迷われていませんか?

今回のまちづくりセミナーでは、20年近くにわたり、尼崎の魅力や課題を伝え続け、街のファンを増やしているローカルメディア「南部再生」の編集人を講師にお迎えし、情報発信が人と地域をつなぎ、ファンから、さらに街を見守り、協力してくれる人が増えていく秘訣をお伝えします。

- 開催日** 令和元年(2019年)11月21日(木)
- 時間** 19:00~21:00(開場 18時45分)
- 場所** とよなか男女共同参画推進センター すてっぷホール  
豊中市玉井町1-1-1 阪急豊中駅直結「エトレ豊中」5階
- 講師** 尼崎南部再生研究室 **若狭 健作**さん

入場無料

手話通訳あり

保育あり(有料、要事前申込み)

※保育が必要な方は、11月14日(木)までにお知らせください。(保育は1歳~小学3年生が対象で、1人につき費用200円)

#### プロフィール

大学在学中の平成12年(2000年)に、尼崎市民が選ぶ21世紀の尼崎へ受け継ぎたいふるさとの宝「あまがさきミレニアム遺産」の分類・分析に携わる。その後、尼崎市の市民団体「尼崎南部再生研究室」のメンバーとして「南部再生」の編集発行や、尼崎南部地域を舞台に街を楽しむ活動を展開する。都市計画・地域計画に関する調査や、住民と地域社会、行政とのかかわりを企画する地元系シンクタンク・株式会社地域環境計画研究所の代表。

**主催・申込み・問合せ** 豊中市役所 都市計画課 地区まちづくり係  
TEL: 06-6858-2197 FAX: 06-6854-9534  
メール: machi@city.toyonaka.osaka.jp



市ホームページ「まちづくり環境」→「まちづくり支援」

→「まちづくり講座・セミナー」→「まちづくりセミナー」をクリック

座席数に限りがございますので、できる限り事前に電話・FAX・メールまたは市ホームページで、名前・電話番号・所属団体・保育の希望をご記入し、お申込みください。

◀ホームページはこちら



### まちづくりセミナーDVD上映会 (in 豊中市市民活動情報サロン)

まちづくりに興味・関心のある方、地域で活動されている方におすすめ!!  
まちづくりや協働についてのDVDを観て交流しましょう。

さまざまな主体(市民、市民団体、行政等)が協働で進めるまちづくりについて学び、意見交換する場として、月1回過去に開催されたまちづくりセミナーのDVD上映会を開催します。みなさまお気軽にご参加ください。

日時	DVDテーマ・講師	内容
1 令和元年(2019年) 11月13日(水)10:30~12:30	空き家ではじめる 空き家から広がる まちのみらい 六原自治連合会 事務局長 <b>菅谷 幸弘</b> さん	地域での空き家対策ノウハウや防災の取り組み事例をご紹介します。
2 令和元年(2019年) 12月11日(水)18:30~20:30	住民発意の景観ルールによる住商隣接地での まちなみづくり~神戸・岡本地区~ 合資会社ゼンクリエイト 代表社員 <b>根津 昌彦</b> さん	住環境を守りながら、おしゃれな街であり続けるための、地域と商業者が主体となった景観ルールづくりとその運用についてご紹介します。
3 令和2年(2020年) 1月8日(水)10:30~12:30	防災まちづくりのすすめ 立命館大学政策科学部 准教授 <b>豊田 祐輔</b> さん	防災マップの作成や、地域住民の巻き込み方など、地域のできる防災対策をお伝えします。

**スケジュール** DVD鑑賞90分、意見交換30分。途中入退場可、意見交換は自由参加。

**実施場所** 豊中市市民活動情報サロン(豊中駅北改札口すぐ)

**申込み** 豊中市市民活動情報サロン ☎06-6152-2212 開館:火~土10時~19時(水・金は21時まで)  
①11月1日(金)、②12月3日(火)、③12月26日(木)10時から電話にて受付開始。先着15人。当日参加は空きがあれば可。